

令和4年度 地域密着型金融の推進に係る取組み状況

(令和4年4月～令和5年3月)

しののめ信用金庫

目次

- I. 令和4年度地域密着型金融の取組み状況
- II. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

I. 令和3年度地域密着型金融の取組み状況【令和4年4月～令和5年3月】

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
(1) 事業性評価を踏まえた企業のライフステージに応じた金融支援と本業支援		
<p>①創業・新事業支援</p> <p>創業・新事業支援の強化</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生で連携する自治体やシルクカントリープラットフォームの構成機関である商工団体や学術機関等の外部機関との連携による創業支援を実施する。 ・行政・商工団体学術機関等との連携を図り、春期に当金庫主催の「しのめ信用金庫創業塾」本講座を実施する。 ・国や自治体の創業・起業に関する各種補助金及び制度融資の活用提案と合わせ、適切な資金支援を実施する。 ・創業補助金申請書作成における相談及びブラッシュアップを実施する。 ・創業予定者に対してミラサポ等の専門家派遣の活用による創業支援を実施する。 ・連携する自治体、学術機関等が実施する各種ビジネスコンテストへの支援・後援を通じた創業者の掘り起しを実施する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・創業を予定しているお客様、創業後間もないお客様を対象として、対面講義とオンラインを選択できるハイブリッド形式にて創業塾を開催しました。 ・創業塾修了生には営業店にて創業に向けた伴走支援を実施し、創業後の経営課題については迅速にソリューションを提案できる体制としている。 ・特定創業支援等事業について、未認定の市町村に対して継続的なアプローチを実施している。

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
<p>②経営改善支援</p> <p>コンサルティング機能の発揮による取引先の経営改善支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・取引先に対してコンサルティング機能をより一層発揮することにより、経営改善に向け、経営改善計画策定、計画の実行、モニタリング等の支援を行う。 ・経営革新等認定支援機関（中小企業診断士、税理士等）や、中小企業活性化協議会、信用保証協会等との積極的な連携を図る。 ・国の「中小企業 119」（中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業）や県の「改善チャレンジ事業」を通じ専門家派遣を積極的に活用する。 ・経営相談業務による伴走支援や外部機関との連携強化に係るOJTを通じて、経営改善、事業再生のノウハウを取得し金庫全体のスキルアップと人材育成を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、新規融資等による資金繰り支援にとどまらず、その後の資金管理やトレース等を通じ事業の継続支援を行いました。 ・コロナ資金の利用先に対しては、取引先の実質的な資金トレース（資金の追跡管理）を実施しました。 ・企業の実態把握も含め寄り添った支援を強化するため、本部職員による経営サポートの専門チームを組成し支援体制の強化を図りました。
<p>③事業再生・業務転換支援</p> <p>多様な再生スキームの活用</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・抜本的な事業再生や業種転換が必要な取引先に対しては、再生に向けた最適なソリューションを提案する中で、貸付条件変更等を行うほか、金融機関の取引地位や取引状況等に応じDDS等の抜本的な再生手法を検討し支援を行う。 ・必要に応じ、中小企業活性化協議会や税理士等の外部専門機関と連携し再生に向けた具体的な提案を行うとともに再生計画策定支援を積極的に行う。 ・セミナー等により職員のスキルアップを図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の長期化に伴う、特例リスクによる金融支援を継続しました。 ・新型コロナウイルスによる影響を加味するなかで、経営支援先に対し中小企業活性化協議会との連携や専門家を交えた計画策定支援等を実施するとともに、リスク等の金融支援を継続しました。 ・信金キャピタル(株)が運営する新型コロナウイルス対策支援ファンド「しんきんの礎」を通じた投資により、業績が堅調であったにもかかわらず、新型コロナウイルスの影響を受けた企業に対して財務基盤の強化を目的に資本金を供給しました。

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
<p>④事業承継支援・M&A 支援</p> <p>地方創生の実現に向けた円滑な事業承継及び事業引継ぎへの取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業承継支援や事業引継ぎ支援のために、群馬県産業支援機構内に設置された『事業引継ぎセンター』や連携する自治体並びに各商工団体と連携し、地方創生の実現に向けた取組みを行う。 ・営業部店長と地域連携担当者に対して、事業承継に関する基礎的な知識の習得を目的に、中小企業基盤整備機構関東及び信金中央金庫等より外部講師を招聘し、職員向けの研修等を定期的実施する。 ・事業承継を課題とする取引先に対し、外部講師を招聘し事業承継に関するセミナー等を開催し、円滑な事業承継に向けての啓蒙活動を実施する。 ・事業承継等に係る資金対応を適切に行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継・M&Aの専門チームを組成し支援体制の強化を図っております。 ・企業経営に必要な知識を体系的に学べる機会の場の提供として、『次世代経営者塾』を開催しました。 ・M&Aに関するニーズを充足し、中小企業等の健全なる存続と発展に寄与することを目的として M&A 仲介会社 TSUNAGU□と業務提携を行いました。 ・地域中小事業者により多くのマッチング機会を提供するため□バトンズとの業務提携を行いました。 ・事業承継、創業成長分野への支援策として信金キャピタル□との共同ファンド「しののめ未来創造ファンド」を設立しました。

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
<p>⑤新事業展開・成長企業への支援</p> <p>地方創生の実現に向けた新事業展開・成長企業支援につながる多様なサービスの提供</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地方創生の実現に向けて自治体、信金中央金庫、経済産業省関東経済産業局、中小企業基盤整備機構関東本部、日本貿易保険（NEXI）、日本貿易振興機構（JETRO）、群馬県産業支援機構、北関東産官学研究会、各商工団体等の外部支援機関との連携を強化し、取引先企業の販路開拓・海外進出・産官学金連携・補助金申請・生産性改善等の本業支援を強化する。 ・地域連携担当者等を対象に、取引先企業の本業支援に的確・迅速に対応し得る人材育成に向け外部講師招聘研修等による啓蒙活動を実施する。 ・SBA（の活用や連携する各信用金庫等が開催するビジネスフェア等の協賛や後援を通じて、取引先企業の販路開拓支援を実践する。 ・国の補助金を中心とした補助金申請支援を実施し、取引先企業の事業計画の実現に貢献する。 ・関東経済産業局やJETROと連携を強化し、新輸出大国コンソーシアムハンズオン支援や貿易保険を活用し積極的に海外展開支援する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事業再構築補助金について、群馬県産業支援機構や北関東産官学研究会の支援を受け、第7回公募まで101先が申請し、59先が採択されました。 ・富岡市エコノミックガーデニングプロジェクトの副業人材の活用は、令和4年度累計で10件の申込がありました。 ・令和4年7月に「ぐんま次世代産業創出・育成コンソーシアム」主催で「第2回ぐんまテックプラングランプリ」を開催しました。グランプリエントリーチームに対して、実用化・事業化に向けたサポートを実施するとともに、持続可能な新たな次世代ベンチャーの創出に向けて、産官学金で連携し長期的な視点で支援しました。 ・事業承継、創業成長分野への支援策として信金キャピタル☐との共同ファンド「しののめ未来創造ファンド」を設立しました。
<p>⑥事業性評価に関する人材育成</p> <p>事業性評価に関する研修の実施等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各企業のライフサイクルに応じた対応や、関連先あるいは連携先諸団体等が提供する顧客向けサービス等に関して、適時、部長あるいは関係職員に対し指導を実施する。 ・コロナ禍で大人数による集合研修等が難しい状況であることを踏まえ、少人数での受け入れが可能な融資トレーニーを実施することで、継続的に融資人材の育成に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・融資トレーニーを実施しました。（15名参加） ・階層別融資トレーニー参加者への継続的なフォローアップを目的とした情報交換を実施しました。（57名参加）

2. 地域の面的再生への積極的な参画・金融サービスの提供

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗																				
(1) 顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援																						
顧客組織を活用した多様な機会提供による取引先支援	<ul style="list-style-type: none"> ・「富岡、高崎、藤岡、前橋地域における経済、金融情報並びに会員相互間における共通諸問題について情報交換、討議研究等を行うことにより、会員相互の事業発展並びに地域振興に資すること」を目的として経営者懇談会を組織化しており、経営者懇談会の会員相互の交流や勉強会を通じて、地元企業のビジネスチャンス拡大に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・経営者懇談会各分会の開催状況 地区の分会による活動としては、藤岡分会講演会及び懇親会（2/15開催）、前橋分会講演会（3/10開催）、富岡分会講演会（3/16開催）を実施しました。 また、経営者懇談会4部合同分会講演会（参加者148名）を開催しました。 																				
(2) 地域活性化へつながる多様なサービスの提供																						
①金融教育支援 子育て支援と金融教育の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・全役職員へ対する「しのめ信用金庫次世代育成支援行動計画」の周知及び推進。 ・小中学校からの職場見学会及び職場体験学習等の受入。 ・地元在住の学生を対象としたインターン・シップの受入。 	【令和4年度金融教育受入実績】 <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者</th> <th>実施内容</th> <th>学校数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学生</td> <td>職場体験</td> <td>4校</td> <td>約38人</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>職場体験・社会人インタビュー</td> <td>5校</td> <td>約255人</td> </tr> <tr> <td>高校生</td> <td>就業体験・仕事インタビュー・職業講話</td> <td>5校</td> <td>約183人</td> </tr> <tr> <td>大学生</td> <td>インターンシップ</td> <td>45校</td> <td>107人</td> </tr> </tbody> </table>	対象者	実施内容	学校数	参加者数	小学生	職場体験	4校	約38人	中学生	職場体験・社会人インタビュー	5校	約255人	高校生	就業体験・仕事インタビュー・職業講話	5校	約183人	大学生	インターンシップ	45校	107人
対象者	実施内容	学校数	参加者数																			
小学生	職場体験	4校	約38人																			
中学生	職場体験・社会人インタビュー	5校	約255人																			
高校生	就業体験・仕事インタビュー・職業講話	5校	約183人																			
大学生	インターンシップ	45校	107人																			
②金融サービスの提供 地域を担う若い世代や高齢者への金融知識等の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・消費者ローンは、インターネット申込チャネルの推進により、顧客の取込みを図る。 ・金融商品販売の多様化への対応として高齢者に対する慎重な取組み、適切な管理販売を実践する。 ・地域内にある事業先の福利厚生の上策の一環として、地域取引の拡充に努める。 ・適時、取扱商品の見直しを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度の相談会については、休日相談会65回、夜間相談会53回を開催しました。 ・個人総合相談プラザ前橋『ha na soh』では、総社吉岡支店から前橋営業部に移転となりました。 ・通常営業以外にドコモショップと連携し『出張 ha na soh』を開催しました。 																				

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
(3) 各市町村からの要請に基づく地方創生に係る総合戦略への積極的な参画		
地方創生総合戦略の地方公共団体への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地方公共団体が策定した地方版総合戦略のうち、当金庫が協力できる施策に関し当事者としてあるいは関係者として、直接的あるいは間接的に参画する。 ・地域経済活性化に資する具体的な施策等提案に取り組むとともに、当該施策実践については当事者として参画する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・富岡市の地域内事業者支援施策「富岡ガーデニングプロジェクト」に参画し、副業人材の活用による企業発展支援を実施しました。 ・前橋市の中心市街地の活性化を目的とした「前橋まちなかまちづくりファンド」を組成し、商業施設のリノベーション資金等を提供するとともに、民間まちづくり事業に係る普及・啓蒙活動を実施しました。 ・地方自治体や商工団体などと連携を図り「しののめ信用金庫創業塾」を開催し創業者支援を実施しました。

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信・金融サービスの提供

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
(1) ホームページやディスクロージャー誌及び各種メディア等の媒体を活用した積極的な情報開示・情報発信		
ホームページやディスクロージャー誌及び各種メディア等の媒体を活用した積極的な情報開示・情報発信	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを活用し当金庫の最新情報及び各種金融情報等の迅速でわかりやすい情報開示。 ・ディスクロージャー誌を通じて、当金庫の経営内容等の積極的な開示。 ・各種メディアを活用した当金庫の最新情報や金融サービス情報等の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年5月、地域密着型金融における令和3年度取り組み状況及び令和4年度取組方針を公表しました。 ・ディスクロージャー誌をホームページ及び店頭での閲覧冊子として開示しました。(令和4年7月開示) ・分かりやすい情報発信を目的として、ホームページのリニューアルを行いました。 ・令和4年度「金融仲介機能のベンチマーク」を公表しました。(令和4年9月)

4. 将来の成長可能性を重視した融資等に向けた取組み

項目	取組み施策	令和4年4月1日～令和5年3月の進捗
(1) 企業の成長可能性を重視した融資商品等の開発・管理		
<p>企業の成長可能性を重視した融資商品等の開発・管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・当金庫の融資商品を活用した積極的な資金供給。 ・キャッシュフロー重視の融資審査を通じて、事業実態及び事業特性を踏まえた資金供給。 ・地域経済の成長基盤強化に対して金融支援を強化する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGs への取り組みとして以下の商品の取扱いを行ないました。 ▪ 日本政策金融公庫との協調商品である「しののめ信金SDGs ソーシャルビジネス支援資金」を取扱いました。 ▪ 日本政策金融公庫の証券化手法を活用した「しののめ信金SDGs 地方創生ローン」を取扱いました。 ▪ 経済産業省が実施する「省エネルギー設備投資に係る利子補給金」事業の指定金融機関として採択されました。 ▪ 高崎市との農業制度資金に係る利子補給契約を締結しました。
(2) 職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上		
<p>職員における企業の成長可能性等の評価能力の向上</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・審査能力向上の為に、営業担当者を対象とした集合研修や参加型勉強会や事業先への同行訪問等を継続的に実施。 (融資部および法人営業部連携) ・営業店への臨店指導および融資審査時の個別指導等により、ノウハウ等の習得を図る。 ・営業統括部による営業店への臨店により、各種施策等について確認し助言ならびに指導を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・案件管理の状況等の確認を目的とした営業店への臨店を行いました。 ・法人営業部による同行訪問を実施しました。

II. 創業・新事業支援に係る制度融資の件数と残高

(単位：百万円)

商品名	令和4年度取扱実績		令和5年3月末現在融資残高	
	件数	金額	件数	金額
創業関連保証	1	2	13	32
前橋市起業家独立開業支援資金	36	300	148	610
高崎市新分野進出資金	0	0	1	2
高崎市創業支援資金	17	109	85	331
群馬県創業者支援資金	2	9	35	78
群馬県創業者支援資金再チャレンジ資金	14	59	69	197
埼玉県起業家育成資金（新事業創出）	0	0	1	0
埼玉県起業家育成資金（独立開業）	0	0	1	1
合 計	70	481	353	1,255

※ 金額の合計は、各資金を千円単位で集計しています。